

インフラ種類別記事件数

年度	期 間	総件数	河川 (ダム・堤防含む)	道 路 (橋梁含む)	トンネル	インフラ全般	官官・官民連携	資格・技術活用 制 度	新技術紹介	人材・施策・方針
初年度	2013.07.01～2014.06.30	284	16	86	4	41	28	24	21	64
	年度割合		5.63%	30.28%	1.41%	14.44%	9.86%	8.45%	7.39%	22.54%
	件数を1.00とした		1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
2年度	2014.07.01～2015.06.30	461	8	226	10	121	15	27	31	23
	年度割合		1.74%	49.02%	2.17%	26.25%	3.25%	5.86%	6.72%	4.99%
	初年度との比較	1.62	0.50	2.63	2.50	2.95	0.54	1.13	1.48	0.36
3年度	2015.07.01～2016.06.30	229	10	110	10	57	0	4	20	18
	年度割合		4.37%	48.03%	4.37%	24.89%	0.00%	1.75%	8.73%	7.86%
	初年度との比較	0.81	0.63	1.28	2.50	1.39	0.00	0.17	0.95	0.28
	2年度との比較	0.50	1.25	0.49	1.00	0.47	0.00	0.15	0.65	0.78

※ 関連記事件数は、初年度が284件、国土交通省が省令により『5年に一度各物件の近接目視点検実施』を発令した2年度には461件と1.62倍に
点検業務に関連する”新技術の紹介”や”資格・技術活用制度”に関する内容が増加した

※ 3年度目は点検制度が定着し始め、記事件数229件で前年比約半分。初年度費約8割に
2年度に比較して微小に増加傾向を示したのは、”河川(ダム・堤防含む)”で”トンネル”は前年度と同数

※ ”点検義務化2年経過後の結果が公表された” … 道路メンテナンス年報

(橋 梁)

- ・橋梁定期点検: 15年度実施目標届かず…都道府県進捗確認へ(28%: 204, 533橋)
- ・橋梁の約12%が早期修繕必要

(トンネル)

- ・トンネル定期点検: 15年度実施目標届かず…都道府県進捗確認へ(29%: 3, 241隧道)